

## DSRC普及促進検討会設立総会 が開催される

去る1月22日、DSRC普及促進検討会設立総会が霞が関プラザホール（霞が関ビル1階）において開催されました。

ETCに使用されている通信方式DSRCはETC以外にも駐車場、ガソリンスタンド、コンビニエンスストアなど多くのサービスに応用できるよう工夫されています。

本検討会はDSRC応用サービスの関係者が協力してビジョンを共有し、具体的な方策を検討・提言することにより、DSRC応用サービスを早期に普及させることを目的として設立されました。

設立総会は来賓の有富寛一郎総務省総合通信基盤局長から祝辞があり、まず会則を定めて、DSRC普及促進検討会の設立を議決しました。次いで会長（渡邊浩之トヨタ自動車株式会社専務取締役）を選出し、活動計画を承認しました。

引続きDSRCに関する講演として、①石太郎氏（ITS世界会議愛知・名古屋2004日本組織委員会事務局長）から『ITS世界会議愛知・名古屋2004』にむけての展望、②奥田光氏（スマートウェイパートナー会議DSRC検討部会主査）からDSRCアプリケーションの実用化展開の方針、③柳内洋一氏（ITS情報通信システム推進会議DSRC規格タスクフォース主査）からDSRCアプリケーションサプライヤ(ASL)技術資料ARIB TR-T17について講演がありました。

設立総会には当日までに入会申し込みを行った199会員のうち171会員（277名）が出席しました。また本検討会には、警察庁、総務省、経済産業省及び国土交通省（道路局及び自動車交通局）がオブザーバー参加することとなっています。

本検討会の事務局事務は、（社）電波産業会、（財）道路新産業開発機構及び（財）日本自動車研究所が共同して行います。



DSRC普及促進検討会  
設立総会（その1）



DSRC普及促進検討会  
設立総会（その2）



有富局長



渡邊会長



石太郎氏



奥田光氏



柳内洋一氏

### 第93回技術委員会（放送分野）が開催される

第93回技術委員会（放送分野）が開催されましたので、その概要をお知らせします。

1 日時 平成16年1月28日（水）午後2時から4時まで

2 場所 当会第2会議室

3 議事概要

- 1) 本年3月をもって設置期限を迎えるデジタル受信機開発部会から、本部会をデジタル放送システム開発部会の作業班（デジタル受信機作業班）として移行編入することについて提案があり、同様に衛星デジタル音声放送システム開発部会においてもデジタル放送システム開発部会の作業班（衛星デジタル音声放送作業班）として移行編入することについて提案があった。

本提案に基づいて、地上デジタル放送システム開発部会委員長から、設置期間の1年延長及び目標を達成した作業班の終了、上記2つの部会の作業班の編入、地上デジタル音声放送システムに関する検討を行う作業班の新設、部会名称の変更等体制の変更等について提案があった。

- 2) 上記提案を受け、事務局から、以下の内容の開発部会設置要綱の改定提案があった。

- ・部会の名称をデジタル放送システム開発部会とし、活動目的を変更する。
- ・開発部会に副委員長を置くことができることとする。
- ・設置期間を2005年3月31日までとする。

本提案は、本開発部会が地上デジタル放送システム開発部会からの継続であることを確認した上で4月1日施行することで承認された。

- 3) 事務局から、アナログ周波数変更対策業務について、12月末日の進捗状況及び1月以降の活動予定について報告があった。

4) その他

- 事務局から、放送分野における調査・研究開発すべき課題に関するアンケートの実施（2月27日締め切り）について、依頼があった。
- 事務局から、当会の平成15年度事業スケジュールの活動状況報告があった。

- 5) 次回の技術委員会（放送分野）は、平成16年3月24日（水）午後2時に開催することになった。

**地上デジタル放送を活用した行政サービス提供に関する実証実験を開始  
－行政サービス提供システムを構築し、有用性を実証－**

総務省では、地上デジタル放送の持つデータ放送や双方向機能を活用した行政サービス提供の実現に向け、地上デジタル放送を活用した地方公共団体の行政サービス提供システムを構築し、システムの有用性やシステムを通じて提供されるサービスの実証を平成16年2月1日から3月14日まで行います。

＜本実証実験の概要＞

1 実験内容

昨年12月に開始された地上デジタル放送を活用し、地方公共団体が有する行政情報等の提供、公共施設の予約等の行政サービス提供に関する実証実験を行う（別図参照）。

【実証実験で提供される予定のサービス】

- 行政の新着情報、福祉/保健関連情報、公共施設の案内、歴史博物館の展示紹介、図書館の新着図書の紹介、市民の台所（市況概況等）
- 公共施設の利用予約、歴史博物館の講座受講申込、図書の貸出予約

2 実施場所

岐阜県 岐阜市

3 実証実験モニタ

約150世帯

4 実施期間

平成16年2月1日～3月14日（43日間）

5 実証実験請負者

松下電器産業株式会社

6 放送事業者

中京テレビ放送株式会社

7 実証実験推進協議会

総務省が実施する本実証実験を推進するため、「地上デジタル放送を活用した行政サービス提供に関する実証実験推進協議会（会長：羽鳥光俊 国立情報学研究所教授）」を開催する。

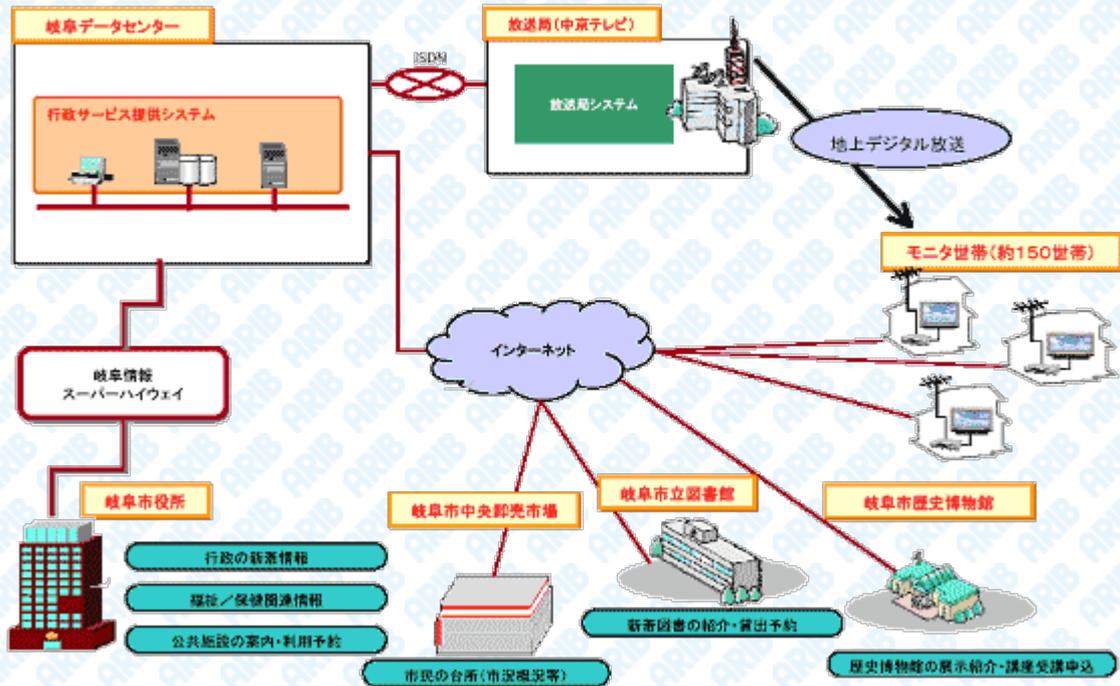
【取組事項】

- ・ 実証実験計画の検討、実験結果の評価・分析
- ・ 実証実験の取組に関する周知（地上デジタル推進全国会議に対する情報提供等）

※画像をクリックすると拡大表示します。

## 実証実験システムの構成

別図



なお、詳細については、([http://www.soumu.go.jp/s-news/2004/040119\\_1.html](http://www.soumu.go.jp/s-news/2004/040119_1.html))を参照して下さい。

## 欧州電気通信 の動き

ネットジェム、地上デジタル・テレビ放送事業に立候補  
【 La Tribune,2004/01/07 】

サテリファックス (ニューズレター) によると、ネットジェム (仏セットトップボックス・メーカー) が CSA (視聴覚最高評議会) に地上波デジタル TV 放送のプラットフォーム事業者として正式に立候補した模様である。

但し、ネットジェムはコメントを拒否している。地上波デジタル放送のプラットフォーム事業者として、同社は TV ニュメリック及びカナル・プリュスに次いで 3 番目の候補となる。ネットジェムは英地上波デジタル放送「フリービュー」の双方向セットトップボックスの納入で BT と契約している。